

2004 spring VOL.41



# アイの四季だより



チューリップの花言葉  
一般的には、思いやり 紅は情熱又は告白 紫は永遠の愛



## アイセレモニー株式会社

相談室 三水村普光寺969-1 (高野農機様となり)  
営業本部 ☎026-253-1377 FAX253-1378  
飯網ホール 牟礼村黒川2415 ☎253-1377  
五岳ホール 信濃町古間93 ☎251-7155

フリーダイヤル ☎0120-796-311

牟礼村 三水村 信濃町 豊野町 長野市 —— 皆さまのお手もとへお届けいたします ——

# 春は、おしやりなよ あなたに似合います

ようこそ 飯網東高原

欧風家庭料理 アリコ・ルージユ

春はなんといっても飯網東高原です。そよ風に誘われて、散策に、山菜狩りに、ゴルフにと、むれ天狗の館もいいですね。そうですか。あなたは何十回も体験済みですか。その館から霊仙寺湖に沿った道を西へ500メートル進んだところに欧風家庭料理の店「アリコ・ルージユ」が静かに佇んでいます。回りの自然と共生しているかのように。

お料理はすべて手づくりで、野菜をふんだんに使っているとのこと。ご飯もおいしいですね。「評判の飯網米ですから。それに清涼な霊仙寺湖の水がキメ手です。」お肉とサラダを大皿に盛り込んで、とってもおしやりでボリュームたっぷり。これが欧風家庭料理なんですね。気取らなくて、楽しめて。いろいろな時間に、いろいろな



オナーシェフの徳武一夫さんは奥さまと二人三脚で、開店十八年目を迎えます。二年持つかねて、回りの人には心配されて、明るい奥さまは笑って往時を振り返ります。学生時代から信州のこは、憧れでした。山があつて湖があつて、ひろい大草原があつて。絵本を広げた感じ、感動しました。  
ここ飯網東高原は年々施設も整ってきて、市街地からもほど近く便利なりゾート地です。「年々お客様も、

増えてきて大盛況ですね。「ありがたうございます。おかげさまで」と、おっしゃっていますが、奥さまの明るさと気さくさが受けているようです。



欧風家庭料理 アリコ・ルージユ  
・営業時間 12時~20時30分(OS)  
・火曜定休 ☎026-253-1377  
霊仙寺湖 飯網東高原ゴルフコース  
クラブハウスの筋向い

人たちが、いろいろな楽しみに。奥さまの話しを解説しますと、つまるところです。  
昼食の時間帯にコーヒーだけでもどうぞ。アフタヌーン3時過ぎてもお食事どうぞ。今、彼と別れてきちゃった寂しいひとりぼっちだけれど、どうぞ。……というように、営業時間内すべてに対応しちやいます。ということ、ひよいと気が向けば、時間を気にしないでいつでも飲めて食べられて楽しめる。こんな便利なお店、あなた知ってた？  
メニューはバラエティに富んでいます。大皿に盛りだくさんの「ワンプレートランチ」他いろいろ。カリンソース鴨肉は油っぽさなく美味しうい。パンは自家製で、ケーキも自家製手づくりすくくおしゃれ！



## 当社は—— 美女軍団？



私の会社、アイセレモニー株式会社は私を含めて女性が多いのです。キメ細やかな気づかいで地域の皆さまに奉仕することを、使命としていたためです。  
ベテラン女勢(？)軍のなかで、私は入社二年目とまだ日が浅く、先輩に指導を受けながらも、近頃は着々と才覚を表わしつつあります。この調子でいくと、間もなく追いつき、追い越してしまいうそな勢い。今、先輩諸氏に勝るところは、ナント、このふくよかな美貌。ホットホッ(チヨツ)と言いつつ過ぎちやったかす。ごめんね自画自賛で！

## 子供は おまかせ

「趣味はハーレーに乗る事だ」と言っている幸川の上司のY・Tです。まあ、趣味は色々ありますからね。人に迷惑かけない程度なら、何でもいよね。  
私の場合は子供の頃TVで見た「コンバット」。そう、あのサンダー軍曹とヘンリー少尉の「コンバット」……懐かしいな。  
そんな訳で、私の趣味は、プラモデル作り。(かなり強引な展開ですが)実は小中学生の頃、よく戦車などのプラモを作っていました。(今時は小学生だつて作りませんが)  
この仕事になって、特に責任者の立場になると電話一本で動かなければならず、必然的にあまり遠出ができません。(本当は出無精なんです)が、休みの日も自宅か周辺で過ごすことが多いので、ヒマつぶしにプラモ作りを復活させた訳です。  
大人になつてからやると、これがなかなかハマり込んでしまっていて、休み一ヶ月分使つて一台作るなんて事になりました。まあ、カミさんも

### パートさん大募集

- ▶お仕事=葬儀式全体のサポート
- ▶経験=不問 研修あり 安心
- ▶年齢=35~50歳の方 若干名
- ▶時給=750円より 能力次第でアップします

お気軽にお問い合わせください  
☎ 253-1377 戸谷  
アイセレモニー株式会社  
三水村普光寺969-1

シリーズ名刺をたずねて

# 久遠の灯を刻みつづけて

## 真宗大谷派

### 枕石山 願法寺

枕石山願法寺の開基、入西房道円上人は親鸞聖人の直弟(じきてい)である。俗名は日野左大将頼秀の孫、正二位大納言頼国の長子、日野左衛門頼秋。

時に建暦二年十一月、親鸞聖人(御年四〇歳)は御弟子と共に衆生濟度(迷いをさとし、救い助ける)の旅の途中、積雪を隠すがとき黄昏時、日野左衛門の館に一夜の宿を求められたが、左衛門は隠士の身なればとこれに応じなかつた。

聖人いわく「内になんかおぼろげな端、雨落ちなりとも苦しからず。旅は道連れ世は情け。たった一夜の事じゃほどに」と強いて乞いたまうと、主大いに怒り「出家沙門の身は石上樹下がおのが住処(すみか)と聞き及ぶと、杖を振り上げて打つ」。

聖人驚いて門外に退く。しかし闇夜深く、頃は霜月の事ゆえに風雪はなほだしく、雪を払い石を求めて枕にし、その時、一首の御詠歌に「寒くとも袂に入れよ西の風、弥陀の国より吹くと思えば。南無阿弥陀仏南無阿弥陀仏」



枕石山 願法寺 本堂

牟礼村古町

この夜、左衛門は霊夢を見る。化僧一人来現して告げる「今宵門外に宿らせ給うは、西方安樂の教主阿彌陀如来の御化身なり」左衛門夢覚めて門外を透かし見れば、光明かがやき遙かに称名の声。さては真夢ならんと急ぎ走り出て見ると、聖人雪をフトンに石を枕に。



本尊阿彌陀如来立像 鎌倉仏師快慶作 昭和五十七年牟礼村文化財指定



願法寺略縁起絵巻 江戸中期作 平成十一年牟礼村文化財指定

左衛門深く驚き、さんげの心をおこし聖人を館に入らせられ、弥陀の本願末相応の要法を示し給い、随喜のあまり御弟子と成り、法名を入西房道円と給う。一二二二年、今から七八〇年前のことです。

この由緒ある枕石山願法寺については、御住職夫人日野多慶子氏が枕石山願法寺略縁起絵巻、絵解き継承者(口演者)として全国を駆け廻り活躍されています。

第二十五世住職 日野秀静  
牟礼村古町七七八  
電話〇二六―二五三―三三六五  
親鸞聖人七十三歳御自作の御真影  
昭和五十七年牟礼村文化財指定

丸山哲一 のりおす

わが社のホープ

釣り温泉三昧

小学生の頃は近くの川や池で、もっぱらコイやフナ釣りで、たまにイワナやニジマスも釣れました。中学一年生からブラックバスが主流となつて、河口湖まで遠征します。

ググツとくる当り。竿に感じる手がたえ。釣りの醍醐味に魅せられて、釣り暦〇十年です。温泉も好きなもんですから、山梨県から埼玉県をかすめて群馬県へ入り、子宝の湯として名高い伊香保温泉へ。なんで子宝の湯がいいのか、わかりません。たぶん、美女の来湯者が多いはずだからと、男性的本能の証しかもしれません。ひとフロ浴びて、だけでは済むはずもなく、ついつい般若湯に。従っていつも金欠病と仲良しです。釣りは釣りでも、そろそろ年頃だからあつちの釣りも始めたらどうかと、人には誘われますが、私、今、仕事に夢中でありませう。葬儀担当の責務を任されて地域の人たちの知り合いも多くなりました。期待に堪えてまいりたいと思います。(マジメだね)

アイセレモニー 智の会 (とものかい)

記念キャンペーン[カタログギフト]進呈中

このチャンスお見逃しなく  
まだ入会されていない方、いますくお申し込みください  
お問い合わせ、資料請求は  
☎253-1377 アイセレモニー株式会社

安心をお届けいたします  
大好評!

Y・Tの (き) (や) (の) (き)

恐怖のお宿り

ある夏の日、お預りして通夜も無事終了。親族も一人二人帰り、スタッフも二人で大丈夫ですかなどと調子いいこといつちやあって、一人帰り二人帰り。十時過ぎにはもう私一人きり。

葬儀場というところはお葬式を行うだけでありません。時には御遺体をお預りして御通夜を行うこともあります。その場合、夜間宿直になります。

ところが、静かだ。静かすぎる。しかも夏場なので温かくなった屋根が収縮してビシツという音が相の手に入るし。うくん、ちよつと恐いかも。ウッ、何となくドアに目が行くぞ……。どうしよう……。

そうだが、こんな時には一杯ややつて寝るに限る。仏様申し訳けないと思いつつビールをポソツ。夏はやつぱりビールだ。ポソツ。緊張しているからあまり回らない。ポソツ。翌朝、私の周りにはビールがゴロゴロ。頭はスズキ。仏様、不謹慎ですみません。

通夜の当直で恐怖をまきわすために一杯やる時は気をつける。二日酔いになってスタッフからピンシユクを買って……。間違いない。

編集後記

本号ご覧いただきまして、いかがだったでしょうか。地域のくらしに少しでもお役に立つことができればと頑張っております。ご意見等お寄せいただければ幸いです。ご投稿お待ちしております。

こんなこととして欲しい、とか、私の自慢、当店の自慢など、ご連絡いただければお伺いして取材させていただきます。お気軽にどうぞ。

☎二五三一―一三七七(長井)

人きり。今夜は私一人で当直です。ソファで仮眠しようと思っただけ、夏といえど寒い。しまった、掛ける物が何も無い……。いろいろ探したら、幕がありました。そう、自宅などに張る、あの白黒幕です。まあ、無いよりマシだと体に掛けて(巻いて)ウーン、自分の方が遺体みたいだなく。まあいいや、少し寝るか……。

ところが、静かだ。静かすぎる。しかも夏場なので温かくなった屋根が収縮してビシツという音が相の手に入るし。うくん、ちよつと恐いかも。ウッ、何となくドアに目が行くぞ……。どうしよう……。

そうだが、こんな時には一杯ややつて寝るに限る。仏様申し訳けないと思いつつビールをポソツ。夏はやつぱりビールだ。ポソツ。緊張しているからあまり回らない。ポソツ。翌朝、私の周りにはビールがゴロゴロ。頭はスズキ。仏様、不謹慎ですみません。

通夜の当直で恐怖をまきわすために一杯やる時は気をつける。二日酔いになってスタッフからピンシユクを買って……。間違いない。